

むかしの音 いまの音

音を記録する方法はレコード、カセット、CDと変化し、それに伴いプレイヤーも小型化・軽量化が進みました。

昔は、ラジオや蓄音機が1家に1台しかなく、家族が茶の間で音を楽しんでいました。しかし、生活が豊かになり、CDプレイヤーやアイポッドなどを1人・1台持っている現代は、個々の部屋で聞くのが当たり前になっています。

「家族の個人化」が進む今、昔のように家族みんなが音を楽しむ機会が、家族の結びつきを強めてくれるのではないのでしょうか。